

Dé-Sign (脱記号) 19 — VOID LINE — 映像学科 大津はつね

Dé-Sign 19 — VOID LINE — Department of Imaging Art OHTSU Hatsune



平成元年から制作を続けている現代社会の隠された記号をクリティカルに映像化するデ・サイン (脱記号) シリーズの19作目。

Voidとは、「空・空白・無効・空虚」を表す言葉で Void Line とは近年我々が感じている「空白のライン」である。去年から続く喪失感から我々は現在も抜けられないでいる。

危険と安全の間に、異常と正常の間に、彼らの跡に遺された「空白のライン」を感じながら。「黄色い線の内側」ならば安全なのだろうか？ の問いは続く。

そして、更に問いは続く「空—Void」とは……。

スタッフ・キャスト

制作：ビジュアル・ブレインズ (風間 正+大津はつね)

音楽：クリストフ・シャルル AD：田中 綾子

訳：ダニエル・クラーク・須藤 平山 誠



